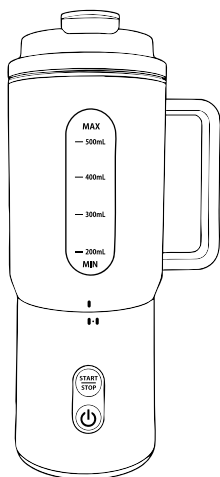


DOSHISHA

ポータブルミキサー Mix&Go

PMB-70 家庭用

取扱説明書・保証書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P.1～2
各部の名称とはたらき	P.3～4
使用前の準備	P.4～6
正しい使いかた	P.7～11
お手入れと保存	P.12～16
修理サービスを依頼する前に	P.17
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

リチウムイオン充電電池(LiB)搭載製品

仕 様

品 名	ポータブルミキサー Mix&Go
型 名	PMB-70
電 源	DC 5 V 1.2A (USB Type-C)
使用電池	リチウムイオン電池 DC 7.4V 2000mAh
充電時間	約 4時間 (電池が空状態から充電を開始/室温 20度) (出力DC5V 2A電源使用時)
消費電力	約 6W (充電時/室温 20度)
定格時間	40秒 (満充電時 約11回かくはん可能)
回 転 数	約 18000回/分
定格容量	500ml
外形寸法	約 幅 12.8×奥行き 9.15×高さ 24.9 cm
質 量	約 0.68 kg
付 属 品	ボトムキャップ×1、カッター保護キャップ×1、USBケーブル(約0.5m)×1、取扱説明書・保証書×1

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品是一部異なる場合があります。

 株式会社ドウシシャ

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 指示	お手入れは、必ず電源を切った状態で行なう。 感電・けが・火災の原因になります。
	USBケーブルが傷んだり、USBプラグのUSB端子への差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		USBプラグはUSB端子の奥まで、USB-CプラグはUSB-C端子の奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・感電の原因になります。		USBプラグの内部にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		充電池から漏れた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の治療を受ける。 失明や目に障害を負う原因になります。
	本体を火中に投入したり、加熱しない。 破裂・発火の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないとき・充電しないときは、必ずUSB-Cプラグを本体から抜く。 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
	フタを外した状態で動作しない。 髪や洋服の裾などが絡まることで、けが・故障の原因になります。		お手入れのときは、安全のためUSBプラグをUSB端子から抜く。USB-Cプラグを本体から抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
 使用禁止	本製品を踏んだり、落としたり、たたいたり、強い力・衝撃を与えない。与えてしまった場合は、使用しない。 故障・破損の原因になるだけでなく、内蔵している充電池が衝撃に弱いため、異常を起こす原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
	塊の干し椎茸など、とてもかたい食品や繊維質の強い食品は粉碎しない。 カッターが欠けたり、折れたりして、食品に混入する原因となります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、ACアダプターやUSBプラグ・USB-Cプラグを抜き差ししない。⊙電源ボタンに触れない。 感電の原因になります。
	不安定なところやテーブルの端などでは使用しない。 けが・やけど・故障の原因になります。	 水ぬれ禁止	本体を水没させない。USBプラグを水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 火災・感電の原因になります。本体を水没させたときは使用しないでください。

⚠ 注意

 禁止	車の中など高温になるところ、直射日光があたる場所、火や熱源の近くでは使用しない・放置しない。 変形・故障・発熱火災の原因になります。	 禁止	禁止材料は使用しない。 故障・破損・発熱・火災の原因になります。
	変形や破損のあるときは、使用しない。 感電や事故の原因になります。		業務用に使用しない。 家庭用として設計されているため、業務用としては使用しないでください。
	熱湯で洗ったり、食器洗い機を使って洗わない。また、食器乾燥機・食器洗い乾燥機を使って乾燥させない。 破損・変形の原因になります。		40℃以上の熱い材料は、容器に入れない。 容器が変形・ひび割れし、内容物がもれたりする原因になります。
	上フタをはずしたまま使用したり、使用中に上フタをはずしたり、取り付けたりしない。 けが、やけどの原因になります。		調理以外の目的で使用しない。 けが・故障の原因になります。
	屋外では調理しない。 室内専用です。室内でもサウナなど高温多湿の環境では使用しない。故障の原因になります。		
	カッターには直接手を触れない。 鋭利であり、けがの原因になります。		
 禁止	金属製の箸などの器具は使用しない。 調理用機に悪影響を及ぼし、内部キズつきなどの原因になります。	 指示	USBプラグ・USB-Cプラグを抜くときは、USBケーブルを持たずに必ずUSBプラグ・USB-Cプラグを持って抜く。 感電・ショート・USBケーブルの断線の原因になります。
	お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・故障の原因になります。		移動させるときは、電源を切り、ボトルを持たず、本体を持ち上げる。電源スイッチには触れない。 故障・破損・けがの原因になります。
	USBケーブルを束ねたまま充電しない。 火災の原因になります。		お手入れ後は、必ずバックギンを確実に取り付ける。 バックギンがずれた状態で使用すると、容器の内容物がもれたりする原因になります。
	本製品には磁石を使用しています。医療用ペースメーカーなど磁気の影響を受けやすい機器や装着者には近づけないでください。 誤作動や機能障害を引き起こすおそれがあります。身体に異常を感じた場合は使用を中止し、異常が回復しなければ、直ちに医師の診察を受けてください。		40秒運転することに1分以上休ませる。 モーターやカッターに負荷がかかりすぎて、故障の原因になります。
	調理中は、調理カップの中に指やスプーン・はしなど、調理材料以外のものを入れないでください。 回転部に触れることで、けがや故障・破損の原因になります。		補助を必要とする方(子供を含む)が単独で使用しない。 誤使用により、故障・破損・けがの原因になります。
			子供の手の届くところでは使用しないでください。使用後は、必ず子供の手の届かない場所に保管してください。 誤操作、誤使用により、けがや事故、故障・破損の原因になります。

充電電池について

充電電池は消耗品です(消耗品のため保証対象外になります)。

- ・正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、充電電池の寿命と考えられますので、ドウシシャお客様相談室までお問い合わせください。
- ・充電電池寿命は周囲温度、使用時間など、使用条件により異なります。

充電電池の正しい使いかた

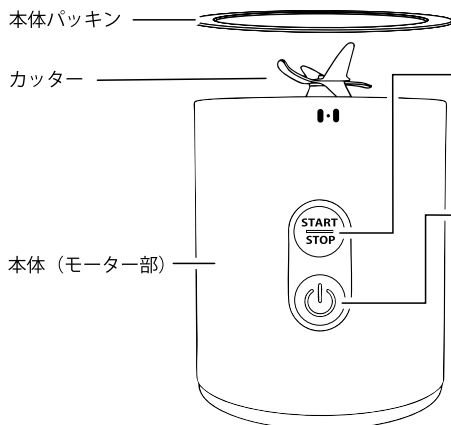
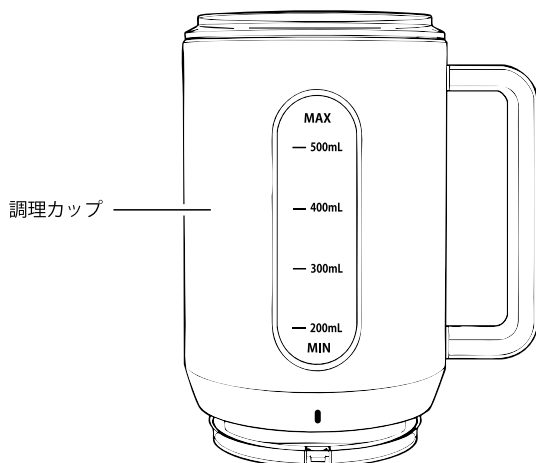
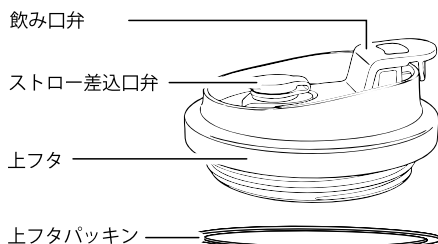
本機は本体に取り付けられた充電電池で動作します。充電電池の使いかたを誤ると、充電電池の寿命が大幅に短くなったり、充電電池が破損することがあります。

以下をよくお読みになり、充電電池を正しくお使いください。

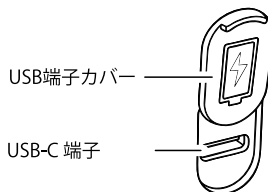
 注意	充電せずに放置しないでください。残量の少ない状態のまま長時間放置すると充電電池の寿命が大幅に短くなるおそれがあります。 ・電源が切れていても充電電池は少しずつ消費されます。 ・残量の少ない状態のときは早めに充電してください。 充電は室温が5℃以上、35℃以下のところで行ってください。 ・室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。 ・運転時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。
---	--

各部の名称とはたらき

本体正面



本体背面



※上フタパッキンは、上フタに装着済みです。パッキンが確実に装置されていることをご確認ください。

※本体パッキンは、本体に装着済みです。パッキンが確実に装置されていることをご確認ください。

操作部

開始／終了ボタン、開始／終了ランプ

- 消灯 停止
- 白点灯 運転中
- 赤点灯 5秒 食材詰まり警告
- 赤点減10回 連続使用警告 (加熱保護)

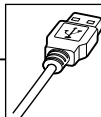
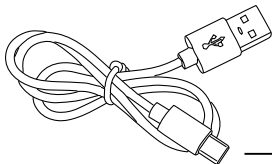
電源ボタン、電源ランプ

- 消灯 電源オフ
- 白点灯 電源オン／満充電
- 赤点灯 充電中
- 白点減 3回 調理カップ位置正常
- 赤白交互点灯 調理カップ位置警告
- 赤点灯 バッテリー残量少
- 赤点減5回 バッテリー残量なし(要充電)

各部の名称とはたらき（つづき）

付属品

専用USBケーブル (0.5m) ×1



USBプラグ(USB-Aプラグ)

市販のACアダプターのUSB端子に取り付けます。



USB-Cプラグ

本体のUSB-C端子に取り付けます。

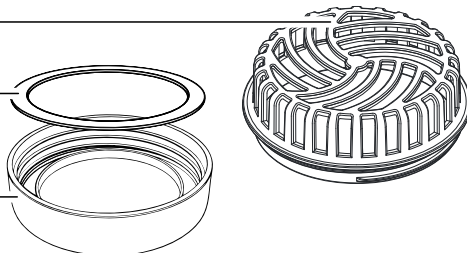
カッター保護キャップ×1

本体パッキン×1

※本体パッキンは、ボトムキャップに装着済みです。パッキンが確実に装置されていることをご確認ください。

ボトムキャップ×1

取扱説明書・保証書(本書)×1



使用前の準備

充電のしかた

初めての使用時には、一度、満充電状態で充電をしてから使用を開始してください。

1. 付属のUSBケーブルのUSBプラグをACアダプター(別売)のUSB端子に接続する

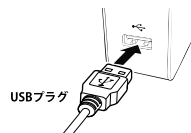
※ACアダプターは付属していません。



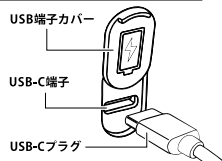
注意

- 定格出力が5V/2A以上のUSB ACアダプタを使用してください。
- USBハブは使用せず、直接USB端子に接続する。
- 車では充電しない。
- 本機はモバイルバッテリーは使用できません。
- 本機は急速充電には対応していません。お持ちのアダプターを確認してください。
- 付属のUSBケーブルを使用してください。接触不良により充電できない場合があります。

ACアダプター(別売) USB端子例



本体（モーター部）背面



2. USBケーブルのUSB-Cプラグを本体のUSB-C端子に接続する

- 本体側面部のシリコン製USB端子カバーをめくると、USB-C端子があります。USB端子カバーを引っ張らないでください。破損の原因になります。

使用前の準備（つづき）

3. 電源ランプが赤点灯していることを確認する

充電が開始されると、電源ランプが赤色で点灯します。

4. 充電が終わり、電源ランプが白色点灯していることを確認する

充電完了時は電源ランプが赤色点灯から白色点灯に変わります。

5. 充電後はUSB-Cプラグを本体のUSB-C端子から抜く

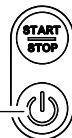
6. USB-C端子のUSB端子カバーをはめる

- ・USB-C端子に水が入るのを防ぎます。

本体（モーター部）正面

⦿ 電源ランプ

白点灯 …… 満充電
赤点灯 …… 充電中



注意

- ・充電中は⦿電源ボタンを押しても運転を開始しません。
- ・USBハブは使用せず、直接USB端子に接続する。電力供給が不安定になります。
- ・USBプラグ・USB-Cプラグは水にぬれないように十分注意する。
- ・プラグは奥まで差し込む。
充電電池についての詳細は3ページ参照
- ・直接接続して充電するとき、本体を動かさないようにして、安定した場所で充電を行う。
充電中に倒れたりして、USB-Cプラグを傷めたりすると、故障や火事の原因になります。

使用前の準備

分解や組み立てのしかたは、「お手入れと保存」（13ページ）をご覧ください。

1. 調理カップを分解して洗う

本体以外は丸洗いでできます。初めてご使用になるときや、長期間使用しなかったときは、使用する前に調理カップを分解して、洗ってください。

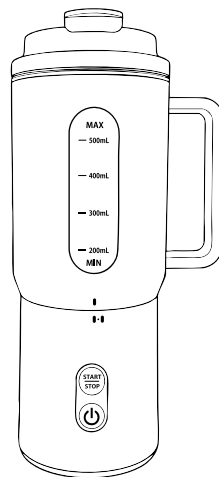
2. 十分乾燥させて、組み立てる

調理カップを十分に乾燥させ、乾燥後には元通りに組み立ててください。

3. 本体を正しく設置する

本体は熱や振動に強い、安定した水平な場所に設置してください。

- ・近くに可燃物がないことを確認し、可燃物がある場合は移動させてからご使用ください。
- ・調理物が飛び散ることがあるので、周囲には大切な文書や精密機器などを置かないください。
- ・内蔵モーターが熱を持つため、熱に強い場所に置く必要があります。
- ・モーターの回転により、振動が起こるため、振動に弱いものの近くには置かないください。



注意

- ・本体を移動させるときは、必ず本体の下、調理カップを移動させるときは、取っ手を持つ。
- ・水平で安定した場所で使用する。
- ・子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。

使用前の準備（つづき）

使用前／取り付け時の確認

調理カップ、上フタ、ボトムキャップを取り付ける際は、必ずパッキンの浮きやはずれがないか確認してください。



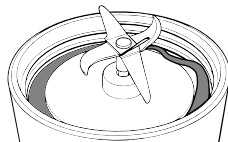
注意

- パッキンが本体、上フタ、ボトムキャップの溝にきちんとはまっているか、調理カップ、上フタ、ボトムキャップを取り付ける前に必ず確認する。
パッキンが浮いたり、パッキンがはれたり、はずれたりしていると、調理カップ、上フタ、ボトムキャップの取り付け時にちぎれて食材に入ったり、水漏れしたりする原因になります。
- 本体のパッキンを押さえたり、はめたりする際は、直接指で触れない。
ケガの原因になります。

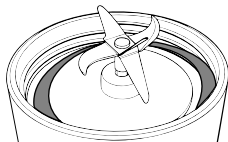
調理カップ取り付け時



パッキンの一部が溝からはずれている

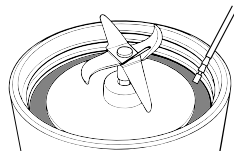


パッキンが浮いている



直し方

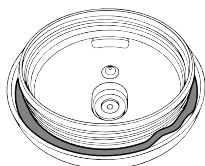
つまようじの頭などでパッキンを押し、溝にきちんとはめる



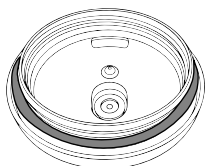
上フタ取り付け時



パッキンの一部が溝からはずれている

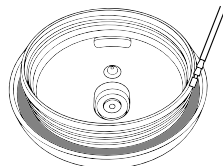


パッキンが浮いている



直し方

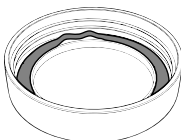
つまようじの頭などでパッキンを押し、溝にきちんとはめる



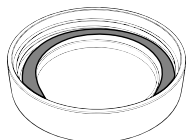
ボトムキャップ取り付け時



パッキンの一部が溝からはずれている

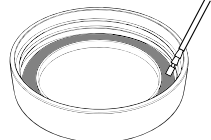


パッキンが浮いている



直し方

つまようじの頭などでパッキンを押し、溝にきちんとはめる



正しい使い方

基本的な使いかた

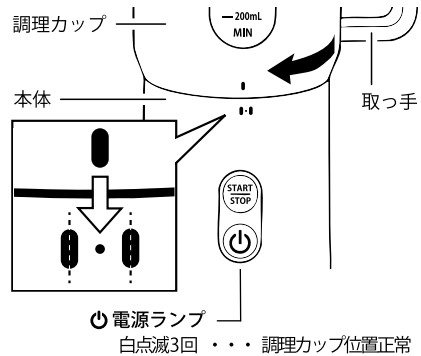
使用する食材などについては、代表的なレシピ（11ページ）をご覧ください。

1. 調理カップを本体に取り付ける

右図のように、調理カップの ● 印が、本体の ● 印の間に来るように、調理カップの取っ手を持って回転させます。

正しく取り付けると、電源ランプが白色で3回点滅します。

- ・正しく取り付けられていないと、電源が入りません。



2. 上フタを取りはずす

上フタを回転させます。

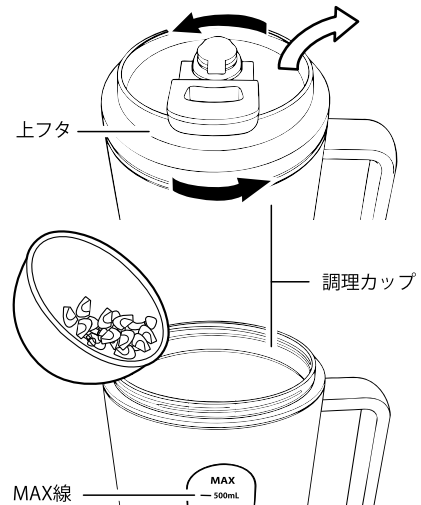
3. 食材を入れる

- ・入れる食材については、代表的なレシピ（11ページ）をご覧ください。
- ・調理できる最大容量は 500ml までです。
- ・食材を入れるときは、MAX線を超えないようにしてください。
- ・大きい食材は、2～3 cm角に小さく切ってください。

調理できない食材

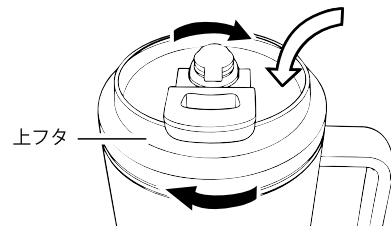
以下の食材は、カッターにからまったりして、調理を中断させてしまいます。異常振動や飛び出したりすることがあります。本機と別に調理して最後に一緒にするなど工夫が必要です。

- ・固い食材（生の大豆、塊の干し椎茸、鶏ガラなど）
- ・繊維質の強い食材（すじ肉、根昆布など）
- ・乾物類（鰹節、コーヒー豆、乾燥昆布など）
- ・冷凍食品
- ・肉、魚類
- ・粘り気の強い食材（とろろ芋、もち等）
- ・炭酸飲料、熱湯



4. 上フタを正しく取り付ける

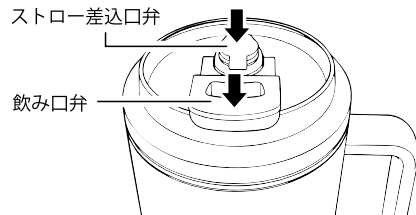
上フタを回転させます。



正しい使い方 (つづき)

5. ストロー差込口弁、飲み口弁を しっかり閉める

※調理中に飛び出すことがあります。



6. 電源ボタンを長押しする

電源ランプが白色に点灯し、電源オンになります。

※約2秒間長押ししてください。

※調理を行わない場合は30秒経過すると自動で電源ランプが消灯し、電源オフします。

※電源ランプが赤白交互に点灯する場合は調理カップが正しい位置に取り付けられていません。本体に正しく取り付けてください。

※電源ランプが赤色に点灯する場合があります。バッテリー残量が少なくなっています。充電してください。



電源ボタン、電源ランプ

消灯	・・・	電源オフ
白点灯	・・・	電源オン
白点滅3回	・・・	調理カップ位置正常
赤白交互点灯	・・・	調理カップ位置警告
赤点灯	・・・	バッテリー残量少
赤点滅5回	・・・	バッテリー残量なし (要充電)

7. 開始／停止ボタンを押して調理を 開始する

調理中は、開始／終了ランプが白色に点灯します。

・調理中に、本体を軽く揺ると食材がかはんしやすくなります。

※途中で調理をやめるときは、開始／停止ボタンを押してください。

※40秒経過すると、自動で調理を停止します。

※調理中に停止し、開始／終了ランプが赤色で5秒点灯する場合があります。食材が詰まって、カッターが回転できません。食材を少し取り除いてから、電源を入れ、調理を開始してください。

※調理を開始せず、開始／終了ランプが赤色で10回点滅する場合があります。連続使用でモーターの加熱保護機能がはたらいています。モーターが冷めるまで待つてから、再度調理を開始してください。」

※水漏れする場合は、お手入れと保存」(13ページ)をご覧ください、本体パッキン、上フタパッキンが正しく装着されていることを、確認してください。



開始／終了ボタン、開始／終了ランプ

消灯	・・・	停止
白点灯	・・・	運転中
赤点灯 5秒	・・・	食材詰まり警告
赤点滅10回	・・・	連続使用警告 (加熱保護)



注意

調理中に調理カップを持ち上げたり、調理カップを取り外したり、飲み口弁・ストロー差込口弁を開けたりしない。

安全装置が動作して電源がオフになり、調理が最初からやりなおし(調理内容によっては調理中の材料が使えなくなる)になるので、注意してください。

正しい使い方 (つづき)

8. 調理が完了すると開始／終了ランプが消灯する

9. 電源ボタンを1回押す

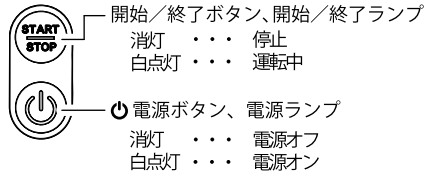
電源ランプが消灯し、電源オフになります。

- 10a. 調理カップをひっくり返して本体を回転させて取りはずし、ボトムキャップを取り付ける。

- ・飲み口弁を開け、飲み口から飲むことができます。
- ・ストロー差込口弁を開け、ストローを挿して飲むことができます。

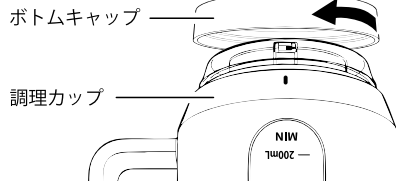
※ストロー差込口弁を引っ張らないでください。破損の原因になります。

《本体取りはずし》

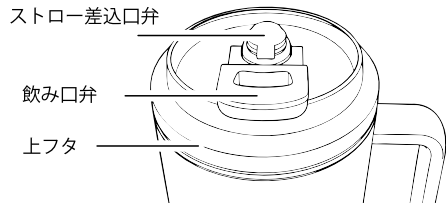


カッターに直接触れない
けがの原因になります。

《ボトムキャップ取り付け》

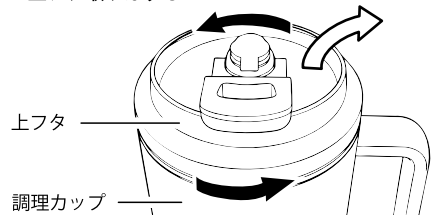


《ストロー差込口・飲み口》



- 10b. 上フタを取りはずし、別の容器に移す

《上フタ取りはずし》



正しい使い方（つづき）

調理前の注意点

- ・記載している分量、調理方法をまもり、正しく調理してください。
製品の故障の原因になります。
- ・本体や調理カップ、上フタやカッターに、調理カスや汚れを付着したまま使用しないでください。
異臭の原因になります。
- ・材料に皮、芯、へた、種があれば取り除いて調理してください。
- ・材料は3cm以下のサイズにカットしてください。
- ・材料の種類、大きさ、カット方法により、粉碎されないことがあります。
- ・食材と水などの比率 4:6 以上にして比率に注意して入れてください。

代表的なレシピ

豆乳の作りかた

「ゆで大豆」と「水」と「塩」で「豆乳」を作ることができます

1 材料 (2杯分)	ゆで大豆：約 100 g、水：約 250 ～ 300 ml、塩：ひとつまみ(好み)
2 作り方	(1) ゆで大豆を水で軽く洗い、ゆで大豆と水を調理カップに入れる (2) 開始/終了ボタンを押す (40秒×3～4回)
3 調理後の処理	なめらかにするため、本機で調理後、(編目の細かい) ざるにて濾し、さらに目の細かい茶濾しなどで濾して、豆乳とおからを分離してください。 お好みで塩をひとつまみ加え、軽くかき混ぜる。
4 お手入れ	調理カップ内のおからは、時間が経過すると、固まって、お手入れしにくくなりますので、早めにお手入れしてください。

離乳食・にんじんとかぼちゃのペーストの作りかた

「にんじん」「かぼちゃ」などの材料を使って、ペースト状の離乳食を作ることができます

1 材料	にんじん：約 50 g、かぼちゃ：約 100 g、水：150 ～ 180 ml
2 作り方	(1) にんじんは、皮をむき、1cm角に切って用意する。 かぼちゃも、皮をむき、種を取り除き、1cm角に切って用意する。 (2) にんじん・かぼちゃを耐熱皿に入れ、ラップをする。電子レンジで500W 2分～3分(600W 1分～2分) 過熱する。(フォークがスッと入る柔らかさ) (3) にんじん・かぼちゃを40℃程度に冷ましてから、にんじん・かぼちゃ・水を調理カップに入れる (4) 開始/終了ボタンを押す (40秒×1回) 調理途中にカッター回転音が変化した場合、飲み口弁から10～20mlの水を加え、飲み口弁を閉じ、本機をよく振ってから再度調理してください。
3 お手入れ	早めにお手入れしてください。

正しい使い方（つづき）

バナナスムージーの作りかた

1 材料	バナナ：1本（皮をむいて1～2cmにカット）、牛乳または豆乳：200ml、はちみつ：小さじ1、氷：2～3個（小さめ）
2 作り方	(1) 牛乳または豆乳を先に入れる (2) はちみつ・バナナを入れ、最後に氷を入れる (3) 開始/終了ボタンを押す（4.0秒×1～2回）
3 お手入れ	早めにお手入れしてください。

コーヒーミルクシェイクの作りかた

1 材料	コーヒー粉末：2本（約4g）、牛乳：200ml、氷：2～3個（小さめ）
2 作り方	(1) 牛乳を先に入れる (2) コーヒー粉末を入れ、最後に氷を入れる (3) 開始/終了ボタンを押す（4.0秒×1～2回）
3 お手入れ	早めにお手入れしてください。

調理中の注意点

運転中は調理方法によって、急に水がふきこぼれる可能性があります。上フタを開けないでください。ケガややけどの原因になります。

調理後の注意点

- 粉末調味料（塩、コショウなど）、液体調味料（醤油、ミルク、サラダ油など）は、できあがってからできあがってから加えてください。
- できあがった料理の具材をさらに細かくしたい場合は、ミキサー運転で再度かくはんしながら調節してください。
- 材料の種類、大きさ、カット方法により、粉碎されないことがあります。
- 豆乳調理後に目が細かいザルで濾したあと、再度茶漉しや濾し布などを使用するとよりなめらかに仕上がります。
- 使用後はカッターに触れないよう注意してすぐにお手入れしてください。臭い残りの原因に臭い残りの原因になります。

お手入れと保存



警告 お手入れの際は、必ずUSB-Cプラグを本体のUSB-C端子から抜く。
感電・火災・けがの原因になります。



注意 ・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使用しない。
・各種取り付け・取りはずしで、指などをはさまないように注意する。

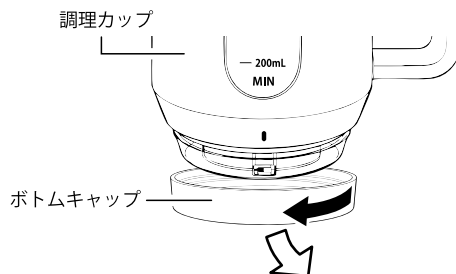
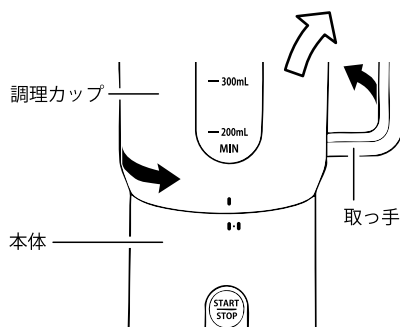
調理カップの分解とお手入れ

本機は、本体以外は、分解してお手入れすることができます。正しく分解してお手入れしてください。

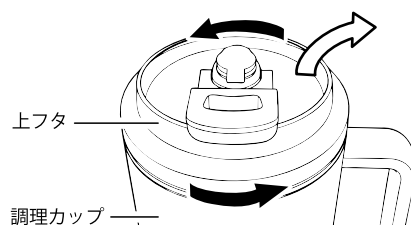
調理カップの分解

1. 調理カップの取っ手を持って回転させて本体から取りはずす

調理カップにボトムキャップが取り付けられている場合は、ボトムキャップを回転させて、調理カップから取りはずす。



2. 上フタを回転させて取りはずす



お手入れと保存（つづき）

3. パッキンを取りはずす

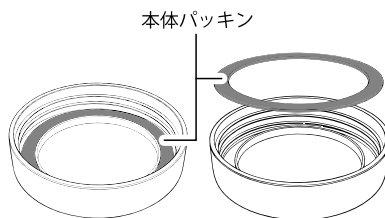
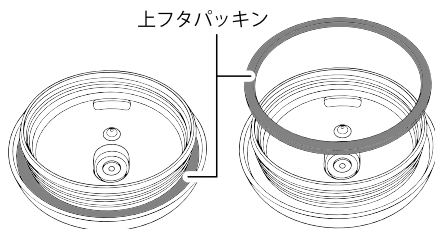
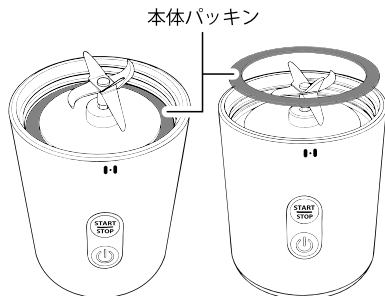
本体とボトムキャップ、上フタにパッキンが取り付けられています。

取りはずしてお手入れしてください。



注意

- ・色の濃い野菜やカレーなどの調理後、パッキンに色移りすることがあります。商品の品質には問題ありません。そのままご使用ください。
- ・パッキンに傷をつけない。水漏れの原因になります。



調理カップ、フタ、パッキンのお手入れ



警告

- ・お手入れと保存は、必ずUSB-Cプラグを本体のUSB-C端子から抜いてから行う。感電・火災・けがの原因になります。
- ・お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使用しない。ひび割れによるケガや引火による火災、変色・変形・関電・故障の原因になります。



注意

- ・金属たわし、クレンザーなどを使用しない。
- ・カッターに直接触れない。けがの原因になります。
- ・オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。変色・変形させる原因になります。

- ・本体以外の調理カップ、上フタ、ボトムキャップ、パッキンはそれぞれ丸洗うことができます。
- ・使用後、本体から取りはずし、分解して水またはぬるま湯、食器用中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、よくすすいだあと、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ・十分乾燥させてから、組み立ててください。
- ・組み立てずにそのまま放置すると、紛失やパッキンが早く傷む原因になります。

交換用パッキン

取りはずしたパッキンに傷んでいる箇所が見つかった場合や、調理中に水蒸気や水分のもれなどがある場合、パッキンを交換してください。交換用のパーツは別売しています。

商品名 交換用パッキン 本体パッキン
商品名 交換用パッキン 上フタパッキン

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**
DOSHISHA Marche ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>



ドウシシャマルシェをご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（→裏表紙）へお問い合わせください。

お手入れと保存 (つづき)

調理カップの組み立て

お手入れした後、十分乾燥させた上で組み立てて使用してください。

調理カップの組み立て

1. パッキンを取り付ける

右図や右下図のように、本体/パッキン、上フタ/パッキンをそれぞれ凹みに合わせて、溝のない面を上向きにして取り付けてください。

- ・取り付けが終わったら、すき間がないか、確認してください。
- ・パッキンを取りはずし・取り付けを行ったあとに水分がもれる場合、もう一度、取り付けなおしてみてください。



注意

パッキンをはずしたまま使用しない。
けが、事故の原因になります。

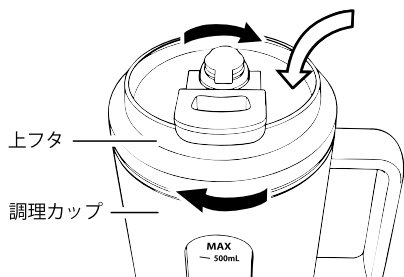
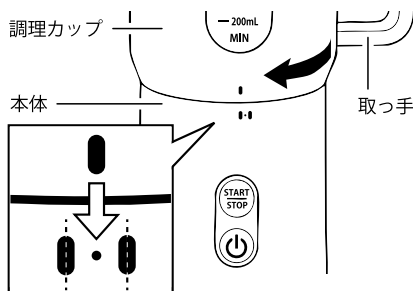
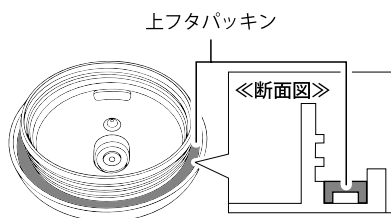
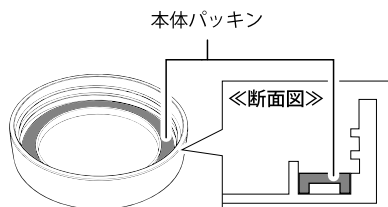
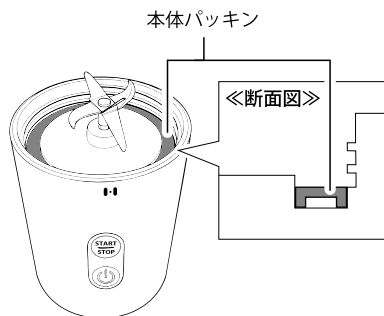
2. 本体に調理カップを取り付ける

下図のように、調理カップの●印が、本体の2点の●印の間に来るように、調理カップの取っ手を持って時計回りに回転させます。

- ・正しく取り付けられていないと、電源が入りません。

3. 調理カップに上フタを取り付ける

右下図のように、調理カップに上フタを取り付け、上フタを時計回りに回転させます。



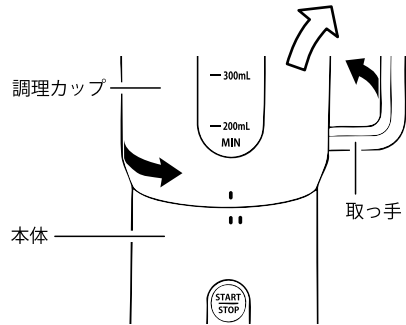
お手入れと保存（つづき）

カッター保護キャップの取り付け

お手入れした後、十分乾燥させた上で取り付けてください。カッター保護キャップを取り付けることで、カッターに手や物が触れることを防ぎます。

カッター保護キャップの取り付け

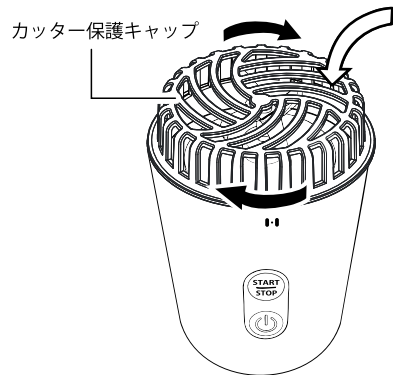
1. 調理カップの取っ手を持って回転させて本体から取りはずす



2. 本体にカッター保護キャップを正しく取り付ける

右図のように、カッター保護キャップを時計回りに回転させます。

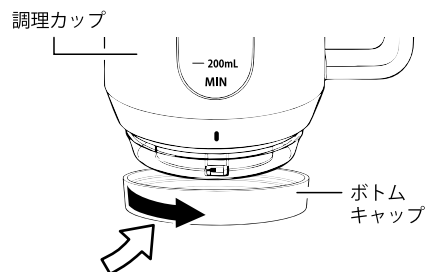
- ・はずれないように、しっかり取り付けてください。



カッターに直接触れない
けがの原因になります。

3. 調理カップにボトムキャップを取り付ける

右図のように、調理カップにボトムキャップを取り付け、ボトムキャップを反時計回りに回転させます。



お手入れと保存 (つづき)

本体のお手入れ



警告

- ・お手入れと保存は、必ず電源を切り、本体が十分に冷めたことを確認する。
感電・火災・けが・やけどの原因になります。
- ・お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使用しない。
ひび割れによるケガや引火による火災、変色・変形・感電・故障の原因になります。
- ・本体を水にぬらさない、水洗いしない。



注意

- ・金属たわし、クレンザーなどを使用しない。
- ・オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。
変色・変形させる原因になります。

- ・本体、特にUSB端子部分は水にぬらさないでください。感電・故障の原因になります。
- ・本体は、よく絞ったふきんやキッチンペーパーでふき取ってください。
- ・USB端子部分の汚れがひどいときは、食器用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯にひたしてよく絞ったふきんなどでふき取ってください。こびりついたまま使用すると、故障の原因となります。

保存のしかた

- ・お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ・ホコリが付かないようにポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱などに入れて、湿気の少ない場所に保存してください。
- ・長期間使用しないときは、冷暗所にて保存してください。2～3か月に一度、使用・充電をするようにしてください。

モーターが突然止まったときは

《モーター保護装置について》

運転中にモーターに負担がかかったとき、保護装置がはたらき、運転が停止することがあります。食材が詰まった場合、開始／終了ランプが赤色に5秒点灯します。モーターの過熱保護がはたらいた場合、10回点滅します。

保護装置の復帰手順

1. 電源を切る
2. 調理カップを本体から取りはずす(13ページ参照)

3. 調理カップ内を調べ、
 - ・モーターに負担をかけている食材を取り除く。
 - ・量が多い場合は量を減らす。
4. 再度、調理カップを本体に正しく取り付けて、上フタを取り付けて、電源オンして調理をする。
(調理途中の食材は、調理状態によっては再度調理しても想定していたように完成させることができないことがあります)

上記を行なっても、運転ができない場合は、30分以上時間をおき、本体を冷ましてください。

交換部品について

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(➡裏表紙)へお問い合わせください。
※充電電池は消耗品のため、初期不良のとき以外、保証対象にはなりませんのでご注意ください。

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** 
DOSHISHA Marche 公式オンラインストアで
ONLINE STORE
<https://www.doshisha-marche.jp/>



電池の廃棄について

この製品はリチウムイオン電池を使用しています
通常のご家庭ゴミとして廃棄することはできません。
リチウムイオン電池が内蔵されている製品本体は、回収を行っている業者・自治体の指示に従ってください。
対応される業者に依頼できないかたは、ドウシシャ福井カスタマーセンターまで宅配便にてお送りください。



Li-ion

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
⚡電源ボタンを押しても電源ランプが白色点灯しない。 赤色に点滅する。 赤白の交互点灯する。	・ 十分充電されていない	充電する。充電中は使用できません。充電完了後にUSBケーブルを抜いて使用する
	・ 電源ボタンを長押ししていない	電源ボタンを約2秒間長押しする
	・ 調理カップが正しく取り付けられていない	調理カップを本体に正しく取り付ける(5ページ)
	・ 長時間連続で使用続けている(安全装置が働いて使用できなくなっている)	調理カップを本体からはずして30分以上時間をおく
カッターの回転が突然停止した	・ モーターに負担がかかった	調理カップを本体からはずして調理できない食材は取り除き、大きい食材は小さく切る
	・ 長時間連続で使用している	調理カップを本体からはずして30分以上時間をおく
	・ 食材が多い(正しい分量で使用していない)	・ 食材を減らす ・ 正しい分量に調節する
	・ 冷凍されたまま使用している(解凍されて容量が増えた)	・ 十分解凍してから使用する ・ 正しい分量に調節する
カッターが空周りする	・ 食材の場所が片寄っている	・ 食材を適切な大きさにして、中心に寄せるようにする
	・ 食材の大きさが大きすぎる	・ 正しい分量に調節する
パッキンに色がついた	色の濃い野菜やカレーなどの調理後、色移りすることがあります	商品の品質には問題はありませんのでそのままお使いください

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ USBケーブルや本体が異常に熱い。
- ・ USBケーブルを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源をオフにし、本体からUSB-Cプラグを外して、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。